

洞爺湖スポンジテニス協会

会長 佐藤征晴さん 会員 20人



洞爺湖スポンジテニス協会は、30年前、教育委員会が「軽スポーツ教室」としてスポンジテニスの教室を開催し、そこに参加した人たち約15人で結成しました。

スポンジテニスは、硬式テニスより約4分の1、ソフトテニ

ドミントンのコートと同じ広さで行うスポーツです。

ボールが軽いということもあり、個人の体力に合わせて、若い人から高齢者でも誰でも楽しめるのが魅力です。

会員も、平均65歳ほどで80歳を超えてプレーしている人もいて、目的もダイエットや健康維持など様々。和気あいあいの雰囲気の中、溌剌とした練習が繰り広げられています。

練習時間は、週2回。火曜日が母と子の館体育館で、金曜日が虻田小学校体育館。両日とも19時～21時の2時間です。

佐藤会長は「男女、年齢も問わず、未経験者でも気軽にできるので、いつしょにやりませんか」と呼びかけています。

金曜日には、初級教室も開催しているので、体験してみてはいかがでしょうか。
興味、関心のある方は、練習日に見学するか福島良一さん（☎76-2302）まで連絡してください。

今月のワンショット



強い日差しを浴び、ボート遊びを楽しむレイクフェスティバルに参加した子どもたち



7月7日、月浦八幡神社祭典を前に、虻高校バレー部の皆さんと同神社の境内敷地の草刈りを行いました。21人の部員全員が、約40分ほどかけて除草活動に汗を流しました。同校バレー部は、寮がある月浦地区の清掃活動を、年に3回ほど毎年行っています。

人口と世帯の動き 6月30日現在(先月比)

男	4,556人	(△5)
女	5,316人	(+11)
計	9,872人	(+6)
世帯	5,197世帯	(+16)